

筑豊

筑豊総局

0948 (22) 3500
FAX 0948 (22) 3503
〒820-0004
飯塚市新立岩12-9

chikuho@nishinippon-np.jp

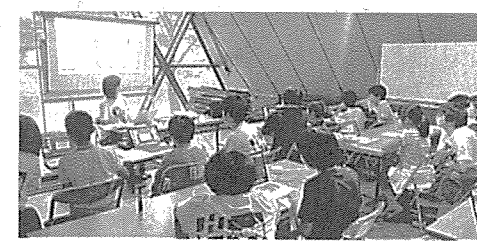
直方支局 0949 (26) 1361
田川支局 0947 (42) 2205

購読、配達のご用は

飯塚市徳前	22-1757
飯塚市新飯塚	22-2768
飯塚市東	23-0707
飯塚市二瀬	29-3191
飯塚市潤野	25-2473
飯塚市西	25-7604
飯塚市庄内	25-3235
飯塚市天道	82-1399
飯塚市筑徳	22-6575
飯塚市山田	72-1755
飯塚市稲築	52-0449
飯塚市碓井	42-6844
飯塚市大隈	62-4114
飯塚市川西	57-0112
飯塚市東	62-4114
飯塚市宮町	22-0294
飯塚市宮町	22-1437
飯塚市磯光	42-4045
飯塚市若宮	32-2170
飯塚市若宮	25-5900
飯塚市竹町	52-0513
飯塚市伊藤	25-5900
飯塚市後藤	42-9449
飯塚市任智	42-1839
飯塚市田崎	73-2534
飯塚市田崎	22-5146
飯塚市田崎	42-1839
飯塚市田崎	73-2534
飯塚市田崎	82-0138
飯塚市田崎	42-9449
飯塚市田崎	62-2093

自治体	時期	値段	プレミアム率	販売数
鞍手町	3日販売開始	1冊 1万円	10%	4000冊
桂川町	8日予約開始		10%	3000冊
香春町	18日販売開始		15%	2000冊
福智町	24日販売開始		10%	1000冊
川崎町	31日販売開始		10%	4000冊
嘉麻市	8月1日販売開始		10%	7000冊
飯塚市	1日予約開始		10%	2万冊
糸田町	17日販売開始		10%	1000冊
添田町	8月ごろ予約開始		10%	3000冊
大任町	9月1日販売開始		10%	1000冊
宮若市	9月ごろ販売開始	10%	4000冊	
田川市	秋ごろ販売	20%	5000冊	
小竹町	秋ごろ販売		未定	
赤村	販売時期検討中		未定	
直方市			販売終了	

市町村と県の補助金を活用した、商工会議所や商工会によるプレミアム付き商品券の本年度の販売、予約受け付けが筑豊地区で本格化する。販売を終了した直方市を除く全14市町村で今月以降に実施予定。国の地方創生交付金が使えた昨年度と比べると、利用価格の上乗せ率（プレミアム率）は抑え気味で、それぞれ10〜20%。鞍手町商工会は3日午前9時から、町総合福祉センター（同町新延）で販売を開始。商品券は1冊1万円、500円券22枚つづり（1万円1千円分）。1人5冊まで購入可能で、なくなり次第販売は終了する。桂川町商工会は8日から予約を開始。8月5日まで申し込みを受け付け、3千冊を抽選販売する。1冊1万円、500円券22枚つづり（同）。香春町、福智町、川崎町でも今月末までに販売を始める。担当者は「地元で買い物をする人の増加につなげたい」と意気込む。（中島早貴、山本諒）



パソコンキャンプ 児童・生徒を募集

飯塚市の教育ボランティア団体「地球の子ネットワーク」（麻生泰会長）は8月22日から3日間、同市山口のサンビレッジで「夏のパソコンキャンプ」Ⅱ写真は昨年Ⅱを開く。市内在住の小学4年〜中

学3年が対象で、「プログラムとキャンプ体験の両方を楽しんで」と参加を呼びかけている。キャンプを通じた規則正しい集団生活の中で最先端の情報教育に触れてもらおうと企画された。飯塚市教育委員会との共催。パソコンはネットワークに所属する九州工業大情報工学部（飯塚市）の学生

が指導。子ども向けに開発されたプログラミング言語やパソコンを使った昆虫型ロボットの制御方法について学ぶほか、サンビレッジの施設を使った人工芝スキー体験などを楽しむ。先着20人で8月5日締め切り。参加費は5千円。問い合わせは市生涯学習課 0948 (22) 3274。（糸山信）

科学実験に歓声

子どもたち80人 九工大生が講師

「九工大生と学ぶ子ども科学実験教室」が2日、飯塚市川津の九州工業大情報工学部で開かれた。筑豊地区などの小中学生約80人が参加、大学生が考えた12種類の実験・工作を通じて科学の不思議や魅力を体験した。



「九工大生の指導を受けながら空気圧を使った空気砲を楽しむ小中学生」「持てる水」の実験でとろりと固まった水を手のひらに乗せる小学生

「持てる水」は水の玉を作る実験。海藻類を原料にしたアルギン酸ナトリウムの水溶液をお玉ですくい、水の入ったボウルに入れると数分で直径約5センチの玉が完成した。恐る恐る手のひらに乗せてほしいと話した。

指導する同大大学院情報工学研究科の齊藤剛史准教授は「学生は教えることで指導者としての資質が向上する。小中学生には教室を通じて科学や九工大に関心を持ってほしい」と話した。（糸山信）

ラベンダー摘み アジサイめぐる 英彦山花園

かわすじ 今日談

筑豊総局長 西村 隆幸

参院選も終盤戦に入ってきた。福岡選挙区は改選数が3に増えて9人で争う乱戦とはいえず盛り上がりはいまひとつだ。さまざまな団体の集まりで、経営人はじめ経済関係の皆さんと接する機会が多い。話題になるのは選挙よりも景況だ。あえて参院選の争点に水を向けても、憲法の問題は話がつかない。景況に戻ってくる。とりわけ英国の欧州連合（EU）離脱をめぐるニュースへの関心が高い。

何かビジネスに生かそうとするエネルギーが組織に活力をもたらすのだろうか。国際社会が大きく動くときに、各候補者や政党関係者が何を語るのか。選挙戦終盤の土居丈朗教授は一貫して早期の税率引き上げを主張している。そのような視点で演説に耳を傾けてもいいのではないか。論旨は明快だ。「先送りしても増税から逃れ

だ。安倍晋三首相が10%への税率引き上げの再延期を表明してひと月余り。英国のEU離脱問題などでマーケットが激しく動いたこともあり、再延期はやむなしという見方が支配的だ。参院選でも再延期そのものに反対する声は聞こえてこない。ただ、地元の経済人の中にも「本当に再延期していいのか。社会保障費の財源を確保しない



参院選の論戦、こころに注目

面白いと思っただのは飯塚の元経営者の話だ。英国のEU離脱問題で騒然となる中、「株価がこれだけ下がると、むしろ買いでしょう。配当のいい株を買いは、確実に利益を生む」と語り「私が現役だったら億単位でつ

と将来への不安が募り、消費が伸びない」と財政の規律を強く求める声は少なからずある。本紙主宰の西日本政経懇話会でおなじみの慶応大経済学部高橋教授は「経済活動は萎縮する」と主張し、「税率引き上げは不可避なのに、先送りをするのは、茶番劇とい

ることはできない。高齢化が宿命的にさらに進み、医療や介護などの社会保障費はますます増加する。行政改革をして経費を節約してもそれを上回る勢いで増加するし、経済成長率を上回る増加率で増加するから、今の税制・税率のままでは確実に増大していく。いわゆる「国の借金」は1千兆円を超えている。国民1人当たり800万円以上の借金を背負う助定だ。これ以上負担を増やしていいはずはない。

首相は「アベノミクスのエンジン」を吹かすと胸を張る。民主党などは「アベノミクスは失敗だ」と叫ぶ。肝心の成長戦略の中心は見えず、経済政策の論戦はかみ合っていない。かつて民主（現民進）、自民、公明の3党で得意とした「社会保障と税の一体改革」に取り組み

「私現役だったら億単位でつ

「先送りしても増税から逃れ

「消費増税は永久に先送り

「消費増税は永久に先送り

「私現役だったら億単位でつ

「先送りしても増税から逃れ

「消費増税は永久に先送り

「消費増税は永久に先送り

「私現役だったら億単位でつ

「先送りしても増税から逃れ

「消費増税は永久に先送り

「消費増税は永久に先送り

2016.7.3

事件 事故

◆酒気帯び運転容疑で赤村の男逮捕 田川署は2日、道交法違反（酒気帯び運転）の疑いで、赤村赤の建設作業員浜本翼容疑者（30）を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日午前1時半ごろ、田川市伊田の国道で酒気を帯びて軽乗用車を運転した疑い。署によると、赤信号で停車していた軽乗用車と接触する事故を起こして発覚。呼吸1.5倍当たり0.15のアルコール分を検出したという。署は無免許運転の疑いでも調べる。

◆スーツを盗んだ容疑で男逮捕 直方署は2日、窃盗の